

6 米

(1) 国際的な米需給の概要

○2008/09年度の米需給（予測）のポイント

米の供給面では、バングラデシュ、インドネシア、中国等で増産される見込みであり、世界の生産量も増加が見込まれている。

需要面では、インド、インドネシア、中国等で消費量が拡大し、世界の消費量も増加が見込まれている。

期末在庫量については、昨年に引き続き生産量が消費量を上回ることから在庫が積み増しされ、期末在庫率も上昇すると見込まれる。

【生産量】

生産量は、バングラデシュ、インドネシア、中国等で増加し、世界全体では前年度より3.0百万トン増加（0.7%）し、433.3百万トンとなる見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で1.2百万トン上方修正され、国別にはバングラデシュ等で上方修正された。

【消費量】

消費量は、インド、フィリピン、インドネシア等で増加し、世界全体では前年度より2.9百万トン増加（0.7%）し、430.4百万トンとなる見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で1.5百万トン上方修正され、国別はバングラデシュ、ミャンマー等で上方修正された。

【貿易量】

世界全体の貿易量は、前年度より2.1百万トン減少（▲6.7%）し、28.3百万トンとなる見込みである。

国別には、輸出国ではインド、タイ等で輸出量の減少が、ベトナム、エジプト等で増加が見込まれている。一方、輸入国では、フィリピン、EU、サウジアラビア等で輸入量の増加が見込まれている。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.1百万トン上方修正された。

【期末在庫量】

期末在庫量は、生産量が消費量を上回ることから、中国、インド等で積み増しされ、世界全体では前年度より2.8百万トン増加（3.7%）し、80.5百万トンとなる見込みであり、期末在庫率も18.7%まで回復する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は、世界全体で0.2百万トン上方修正された。

表－1 世界の米需給

(単位:百万トン)

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	420.4	430.2	433.2	1.2	0.7
中国	127.2	129.8	130.6	-	0.5
インド	93.4	96.4	97.0	-	0.6
インドネシア	35.3	35.5	36.3	-	2.1
バングラデシュ	29.0	28.8	29.6	0.2	2.8
ベトナム	22.9	24.1	23.7	-	▲1.8
タイ	18.3	19.3	19.5	-	1.0
フィリピン	9.8	10.1	10.2	-	1.2
消費量	421.1	427.5	430.4	1.5	0.7
中国	127.2	127.3	127.7	-	0.2
インド	86.9	90.8	93.5	-	3.0
インドネシア	35.9	36.4	36.9	-	1.4
バングラデシュ	29.8	30.4	30.9	0.3	1.6
ベトナム	18.8	19.0	19.2	-	1.2
フィリピン	12.0	12.6	13.2	-	4.8
ミャンマー	10.7	10.3	10.0	0.3	▲2.9
貿易量 (輸出)	31.3	30.4	28.3	0.1	▲6.7
タイ	9.6	10.0	9.5	-	▲5.0
ベトナム	4.5	4.8	5.2	-	9.5
パキスタン	2.8	3.0	3.2	-	5.0
米国	2.9	3.5	3.5	▲0.1	0.0
インド	5.5	4.1	2.0	-	▲51.2
中国	1.3	1.0	1.1	-	10.0
エジプト	1.2	0.5	0.8	-	77.8
(輸入)					
フィリピン	1.8	2.0	2.5	-	25.0
ナイジェリア	1.6	1.6	1.6	-	0.0
EU-27	1.2	1.1	1.2	-	9.1
サウジアラビア	1.4	1.0	1.0	-	5.9
イラン	0.9	0.9	0.9	-	0.0
イラク	0.6	0.9	0.9	-	0.0
マレーシア	0.9	0.8	0.9	-	10.0
期末在庫量	75.0	77.7	80.5	0.2	3.7
中国	35.9	37.7	39.8	-	5.6
インド	11.4	13.0	14.5	-	11.5
フィリピン	4.9	4.3	3.8	-	▲11.5
インドネシア	4.6	4.3	4.5	-	4.7
日本	2.4	2.7	3.0	-	10.1
タイ	2.5	2.2	2.7	-	22.9
ベトナム	1.4	2.2	1.7	-	▲20.3
期末在庫率	17.8%	18.2%	18.7%	▲0.0	0.5

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、
「PS&D」

(2) 米の主要生産・輸出国等の需給状況

ア 中国

【需給状況】

中国の生産量は、収穫面積の拡大が見込まれており、前年度より0.8百万トン増加（0.5%）し、130.6百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.4百万トン増加（0.2%）し、127.7百万トンとなる見込みである。

輸出量は、生産量の拡大などから、0.1百万トン増加（10.0%）し、1.1百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は2.1百万トン増加（5.6%）し、39.8百万トンとなり期末在庫率も30.9%（1.6ポイント増）に増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

中国の米の生育進捗状況については、揚子江下流南部地域で9月末に気温が急激に下がり、2期作目のコメの出穂、開花および乳熟に影響が出ている。

【貿易情報】

中国については、増値税の輸出還付を取り消し、輸出税を賦課している。

イ インド

【需給状況】

インド生産量は、前年度より0.6百万トン増加（0.6%）し、97.0百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より2.7百万トン増加（3.0%）し、93.5百万トンとなる見込みである。

輸出量は、2.1百万トン減少（▲51.2%）し、2.0万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は1.5百万トン増加（11.5%）し、14.5百万トンとなり期末在庫率も15.2%（1.5ポイント増）に増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

洪水による米の生産高への影響がビハール、オリッサ、アッサム、パンジャブ、ハリヤナ等の州で出る可能性があるものの、インド農務省のカリフ（冬期）米の予想生産高は2008/09年度（8325万トン）が2007/08年度（8221万トン）を上回る見込みである。

【貿易情報】

インドについては、非バスマティ米の輸出が禁止されており、現在も継続している。なお、2008年9月に種子用の非バスマティ米に限り輸出禁止が解除された。また、バスマティ米は輸出税を課しているが、輸出価格の設定は9月に解除された。

（世界の生産量シェア 1位（2008/09年度30.1%）
輸出量シェア 6位（2008/09年度 3.9%）

表-2 中国の米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	127.2	129.8	130.6 (129.3)	-	0.5
消費量	127.2	127.3	127.7 (126.8)	-	0.2
輸出量	1.3	1.0	1.1 (1.5)	-	10.0
輸入量	0.5	0.3	0.3 (1.0)	-	10.0
期末在庫量	35.9	37.7	39.8 (56.6)	-	5.6
期末在庫率	27.9%	29.4%	30.9% (44.1%)	-	1.6
(参考)					
収穫面積(百万ha)	29.30	29.60	29.75 (…)	-	0.5
単収(t/ha)	6.20	6.27	6.27 (…)	-	0.0

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

（世界の生産量シェア 2位（2008/09年度22.4%）
輸出量シェア 5位（2008/09年度 7.1%）

表-3 インドの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	93.4	96.4	97.0 (96.0)	-	0.6
消費量	86.9	90.8	93.5 (90.6)	-	3.0
輸出量	5.5	4.1	2.0 (2.3)	-	▲ 51.2
輸入量	0.0	0.0	0.0 (0.1)	-	…
期末在庫量	11.4	13.0	14.5 (16.0)	-	11.5
期末在庫率	12.4%	13.7%	15.2% (17.2%)	-	1.5
(参考)					
収穫面積(百万ha)	44.00	44.00	45.00 (…)	-	2.3
単収(t/ha)	3.18	3.29	3.23 (…)	-	▲ 1.8

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

ウ インドネシア

【需給状況】

インドネシアの生産量は、良好な天候による単収の増加が見込まれており、前年度より0.8百万トン増加（2.1%）し、36.3百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.5百万トン増加（1.4%）し、36.9百万トンとなる見込みである。

輸入量は、前年度より0.3百万トン増加（60.0%）し、0.8百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.2百万トン増加（4.7%）し、4.5百万トンとなり、期末在庫率も12.1%（0.4ポイント増）と増加する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【貿易情報】

インドネシアについては、米の純輸入国であり主要な輸出国ではないが、4月11日から輸出を禁止している。

エ タイ

【需給状況】

タイの生産量は、収穫面積の拡大が見込まれており、前年度より0.2百万トン増加（1.0%）し、19.5百万トンとなる見込みである。

なお、タイの農業経済局によると、2008年の気象状況は良好であり、2008年の農業GDPの成長率は4.1%になるとの見解である。

消費量は、前年度より0.1百万トン減少（▲1.0%）し9.5百万トンとなる見込みである。

輸出量は、アジア、アフリカ等からの強い需要が見込まれている前年度から0.5百万トン減少（▲5.0%）し、9.5百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.5百万トン増加（22.9%）し、2.7百万トンとなり期末在庫率も14.4%（3.0ポイント増）まで回復する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【生育進捗状況及び作柄】

タイの米の生育進捗状況については、4月以降の降水量は十分であることなどから、米の生産量の9割弱を占める雨季作米（秋に収穫）の作付けが順調に行われており、タイの農業経済局では作付面積及び単収が前年を上回り収穫量が増加すると推測している。

〔世界の生産量シェア 3位（2008/09年度 8.4%）〕

表-4 インドネシアの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	35.3	35.5	36.3 (36.7)	-	2.1
消費量	35.9	36.4	36.9 (36.9)	-	1.4
輸出量	0.0	0.0	0.0 (0.0)	-	...
輸入量	2.0	0.5	0.8 (0.5)	-	60.0
期末在庫量	4.6	4.3	4.5 (2.7)	-	4.7
期末在庫率	12.8%	11.7%	12.1% (7.3%)	-	0.4
(参考)					
収穫面積(百万ha)	11.90	11.90	11.90 (...)	-	0.0
単収(t/ha)	4.60	4.63	4.72 (...)	-	1.9

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

〔世界の生産量シェア 6位（2008/09年度 4.5%）
輸出量シェア 1位（2008/09年度33.5%）〕

表-5 タイの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	18.3	19.3	19.5 (21.3)	-	1.0
消費量	9.8	9.6	9.5 (11.5)	-	▲1.0
輸出量	9.6	10.0	9.5 (10.2)	-	▲5.0
輸入量	0.0	0.0	0.0 (0.2)	-	0.0
期末在庫量	2.5	2.2	2.7 (3.3)	-	22.9
期末在庫率	13.0%	11.3%	14.4% (15.2%)	-	3.0
(参考)					
収穫面積(百万ha)	10.27	10.60	10.70 (11.3)	-	0.9
単収(t/ha)	2.69	2.76	2.76 (2.88)	-	0.0

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

オ ベトナム

【需給状況】

ベトナムの生産量は、単収が過去最高を記録した昨年度より低下すると見込まれることから前年度より0.4百万トン減少（▲1.8%）し、23.7百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より0.2百万トン増加（1.2%）し、19.2百万トンとなる見込みである。

輸出量は、高い生産が維持されることから前年より0.4百万トン増加（9.5%）し、5.2百万トンとなる見込みである。一方、輸入量は0.1百万トン減少（▲25.0%）し、0.3百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は0.5百万トン減少（▲20.4%）し、1.7百万トンとなり、期末在庫率も7.0%（2.1ポイント減）と低下する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

【貿易情報】

ベトナムについては、政府契約以外の輸出業者による新規輸出契約を停止していたが、6月13日からこれを解除した。ただし、輸出枠（2008年の9月末まで350万トンを上限）が設定されている。また、8月15日から新たに輸出税が賦課されている。

カ フィリピン

【需給状況】

フィリピンの生産量は、収穫面積の拡大が見込まれており、前年度より0.1百万トン増加（1.2%）し、10.2百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり前年度より0.6百万トン増加（4.8%）し、13.2百万トンとなる見込みである。

輸入量は、前年度より0.5百万トン増加（25.0%）し、2.5百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.5百万トン減少（▲11.5%）し、3.8百万トンとなり、期末在庫率も29.2%（5.4ポイント減）と減少する見込みである。

なお、前月の予測からの改訂は行われていない。

（世界の生産量シェア 5位（2008/09年度 5.5%）
輸出量シェア 2位（2008/09年度 18.4%））

表-6 ベトナムの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	22.9	24.1	23.7 (24.4)	-	▲ 1.8
消費量	18.8	19.0	19.2 (20.4)	-	1.2
輸出量	4.5	4.8	5.2 (4.1)	-	9.5
輸入量	0.5	0.4	0.3 (0.2)	-	▲ 25.0
期末在庫量	1.4	2.2	1.7 (4.4)	-	▲ 20.4
期末在庫率	6.0%	9.1%	7.0% (18.0%)	-	▲ 2.1
(参考)					
収穫面積(百万ha)	7.20	7.36	7.36 (…)	-	0.0
単収(t/ha)	4.82	4.97	4.88 (…)	-	▲ 1.8

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」

（世界の生産量シェア 7位（2008/09年度 2.4%）
輸入量シェア 1位（2008/09年度 8.8%））

表-7 フィリピンの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年度	2006/07	2007/08 (見込み)	2008/09		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	9.8	10.1	10.2 (11.5)	-	1.2
消費量	12.0	12.6	13.2 (12.7)	-	4.8
輸出量	0.0	0.0	0.0 (0.0)	-	-
輸入量	1.8	2.0	2.5 (2.1)	-	25.0
期末在庫量	4.9	4.3	3.8 (1.8)	-	▲ 11.5
期末在庫率	40.6%	34.5%	29.2% (14.2%)	-	▲ 5.4
(参考)					
収穫面積(百万ha)	4.19	4.25	4.30 (…)	-	1.2
単収(t/ha)	3.70	3.76	3.77 (…)	-	0.3

資料：USDA 「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」
FAO 「Food Outlook (June 2008)」